

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

基本理念

真実と努力、行持報恩を基本に、公正性・透明性を重視した企業倫理に基づき全ステークホルダーからの信頼を得る事業創生を实践。

売上高営業利益率
3%以上

ROE
5%以上

② 中長期の経営戦略

1. 非住宅分野の事業領域拡大

非住宅建築分野における提案力強化を通じた木造化領域の拡大と新市場開拓に取り組む。

2. 省施工化への対応推進

パネル事業を中心としたユニット化による新商品開発、完全プレカット階段の拡充等で省施工化に対応。

3. シナジー創出

内装建材事業と木構造事業の融合により、シナジー創出に向けた施策を実行。

4. Create New7スローガン推進

ChangeフェーズからCreateへ移行。新商品開発・市場開拓、事業創造の具現化に注力。

③ 対処すべき課題

① 住宅市場の縮小対応

- ・新設住宅着工戸数が100万戸超から約80万戸へ減少。今後も少子高齢化に伴い漸減見込み。
- ・住宅市場低迷の中、非住宅市場へのシフトと大型物件受注拡大に注力。

② 内装建材事業の安定化

- ・数年振りの黒字化を達成したものの課題多く、販売価格適正化と原価低減を推進。
- ・カウンター生産能力向上に向けた大幅設備投資で増産と生産性向上体制構築。

③ 木構造事業の成長加速

- ・3月の大型木造倉庫完成、9月の新プレカットライン設備導入で製造・物流基盤完工。
- ・2025年改正建築基準法対応。4号特例縮小に伴う構造計算需要増へのサービス拡充。

面接で使えるポイント

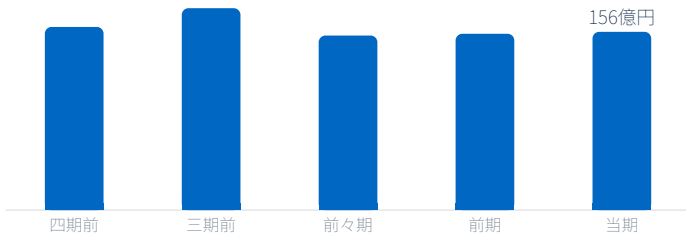
- ・セブン工業は新設住宅着工戸数100万戸超から約80万戸への減少に対応し、非住宅分野での事業領域拡大に注力している企業。
- ・内装建材事業と木構造事業の融合シナジーで持続的成長を実現し、木材に特化した高度な技術力を武器に差別化を推進。
- ・Create New7スローガンで変革から創造へ移行。大型木造倉庫完成など新しい製造体制で攻勢フェーズへ。

セブン工業株式会社

その他製品 | スタンダード（内国株式） | 決算期 3月31日

証券コード 7896

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



要するに
岐阜県に本社を置く、集成材を活用した住宅部材の製造販売を主力事業とする企業

主力事業・セグメント

- ・その他製品（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・－（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高

－（未開示）

営業利益率

－（未開示）

財務健康度

44点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 39.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収

544万円

その他製品内 66位/105社

平均年齢

42.5歳

その他製品内 56位/105社

平均勤続

16.1年

その他製品内 32位/105社

女性管理職

0.0%

その他製品内 81位/83社

男性育休

－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: セブン工業[7896]: 保有状況報告書 2026年5月22日

セブン工業株式会社 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyo-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

